

スポーツ環境校外学習の実施報告

アシックススポーツミュージアム

2009年度に引き続き、神戸市内の小学校 4、5 年生以上を対象に、一見関係性の薄そうなスポーツと地球環境とがいかに密接な関係にあるかというテーマのもと、子供達が普段楽しんでいるスポーツを通じた体験・体感型のエコ学習プログラムを行いました。

プログラム内容

1. スポーツ環境授業

まず始めに環境破壊がスポーツにも影響している事実を知ることによって環境問題がいかに身近な問題であるかの理解を深めるため、エコプレーを提唱している NPO 法人グローバル スポーツ アライアンス (GSA) より、GSA 神戸チームキャプテン志賀敏哉氏を招いて、スポーツを続けていくためにいかに地球環境を守ることが大切かを授業形式で行っていただきました。最後には各自、エコ宣言をしてもらい、今後の自身の環境に対する取り組みを発表しました。



2. 中古スポーツウェアの回収

次に、リユースの概念を学んでもらうため、児童達の自宅にある不要になったスポーツ用品 (ジャージ等) を回収しました。回収したウェアは後日 NPO 法人日本救援衣料センターを通じて世界中の発展途上国に寄贈してもらいます。

(回収した衣料は既に救援衣料センターに配送済み)



3. ミニチュアシューズ作り

そして、児童達にはミニチュアシューズ作りに挑戦していただき、ものづくりの楽しさや難しさを体感してもらうとともに、ミニチュアシューズに使用している材料がアシックス製造工場で発生する端材を利用していることを説明することで、プロダクトリサイクルの概念を学んでもらいました。



4. ミュージアム見学

最後に、ミュージアムを見学したり有名選手の靴を触ったりすることでスポーツの楽しさも再確認してもらい、最後まで児童達は楽しそうにスポーツと環境について考える機会となりました。



実施実績

実施日：2010年4月7日

参加チーム：神戸フットボールクラブ5年

参加児童数：23名

実施日：2010年2月3日

参加校：神戸市立桜が丘小学校5年

参加児童数：51名

実施日：2010年6月3日

参加校：神戸市立檜野台小学校4年

参加児童数：85名

実施日：2010年2月10日

参加校：神戸市立東落合小学校5年

参加児童数：57名

実施日：2010年6月17日

参加校：神戸市立荒田小学校4年

参加児童数：19名

実施回数合計：10回

参加児童数合計：456名

実施日：2010年7月8日

参加校：神戸市立狩場台小学校5年

参加児童数：39名

実施日：2010年10月1日

参加校：神戸市立大沢小学校5年

参加児童数：9名

実施日：2010年10月15日

参加校：神戸市立長田南小学校5年

参加児童数：44名

実施日：2010年11月19日

参加校：神戸市立若宮小学校5年

参加児童数：44名

実施日：2010年11月26日

参加校：神戸市立垂水小学校5年

参加児童数：85名